

早期治療

EARLY-AGE ORTHODONTIC TREATMENT

成長発育の エビデンスと 治療戦略

Aliakbar Bahreman [著]

嶋 浩人 / 石谷徳人 [訳]



Aliakbar Bahreman
DDS, MS

米国・ロチェスター大学
イーストマン口腔衛生研究所
小児歯科 / 矯正歯科プログラム臨床教授
イラン矯正歯科学会初代会長
米国矯正歯科医会 (AAO)
世界矯正歯科連盟 (WFO)
国際歯科学士会 (ICD) フェロー

**議論されている今だから
読みたい、世界が注目の、
早期矯正歯科治療の大著！**

広範かつ膨大な文献と著者の40年以上にわたる臨床経験と大学教育に基づいた、歯科矯正における早期治療の大著が邦訳成る。小児患者の成長に手を携えることで、のちの大掛かりな矯正歯科治療を避けることができる早期治療のメリット、エビデンス、治療戦略が数多くの症例とともに示されている。議論中のトピックながら、今後の矯正歯科治療の行く先に一石を投じる1冊と目されており、矯正歯科治療に携わる者には必読の書。



“早期治療とは成長の、解剖学的な変容の、あるいは筋の機能や影響についての物語である”

J. Daniel Subtelny (米国・ロチェスター大学名誉教授, 1922-2014)

Contents

PART I 早期治療の臨床的・生物学的原理

早期治療の概念、その必要性やメリット、取り巻く議論や、歯科医師が問題の早期発見と必要に応じた対応を行うための咬合発育の基本的な理論、早期治療のための鑑別診断、治療計画立案に役立つ診査の手順やツールなどを詳解する。

- 1 早期治療のエビデンス
- 2 歯列と咬合の発育
- 3 診査・早期発見・治療計画

PART II 非骨格性の問題に対する早期治療

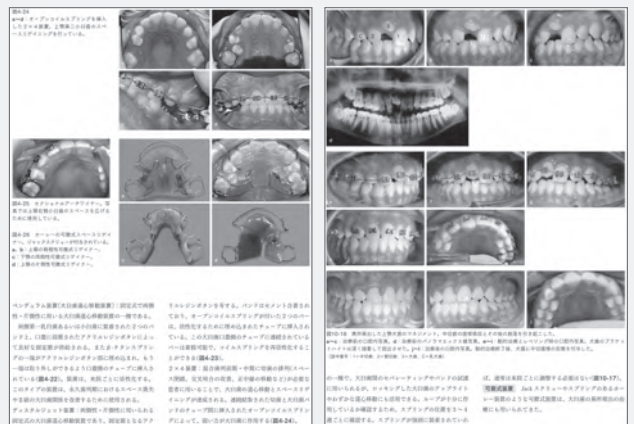
乳歯列期や混合歯列期に発症する非骨格性の問題について、個体発生、診断、早期発見や早期介入を解説。スペースマネジメント、叢生、口腔習癖、小帯付着異常、歯数不足症、過剰歯、萌出障害という多岐なトピックについて理解できる。

- 4 歯列交換期のスペースマネジメント
- 5 切歯部叢生のマネジメント
- 6 口腔習癖のマネジメント
- 7 歯数不足症のマネジメント
- 8 過剰歯のマネジメント
- 9 小帯付着異常のマネジメント
- 10 萌出障害の早期発見と治療

PART III 歯性骨格性の問題に対する早期治療

乳歯列期や混合歯列期に三次元的に発症する可能性がある歯性骨格性の問題について、前後的な問題（前歯部交叉咬合、II級不正咬合、III級不正咬合）、水平的な問題（臼歯部交叉咬合）、垂直的な問題（開咬と過蓋咬合）に分けて解説。

- 11 前後的な問題のマネジメント [II級およびIII級不正咬合]
- 12 水平的な問題のマネジメント [臼歯部交叉咬合]
- 13 垂直的な問題のマネジメント [開咬と過蓋咬合]



注文書

早期治療 成長発育のエビデンスと治療戦略

モリタ商品コード:208050797

冊注文します。

●お名前	●貴院名	●ご指定歯科商店
●ご住所 (〒)		支店・営業所
●TEL	●FAX	

※ご記入いただいた個人情報は、弊社の新刊案内、講演会等の案内に利用させていただきます。
※ご指定歯科商店がない場合は送料を頂き、代金引換宅配便でお送り致します。